

公開情報資料

整理番号	2025. 11-1	
研究課題名	総胆管結石に対する ESBD と EST の治療成績の比較：傾向スコアマッチングによる解析	
研究期間	2016 年 4 月～2026 年 12 月 31 日	
研究目的	2020 年 6 月より EST ナイフ付きバルーンダイレータ (StoneMasterV 8-12mm, Olympus, Japan) が使用可能となっており、同処置具を用いた ESBD の治療成績と安全性を従来の EST と後方視的に比較検討する。	
研究方法	研究対象範囲	2016 年 4 月～2024 年 8 月までに総胆管結石に対して EST または ESBD を施行し内視鏡的に総胆管結石治療を行った患者 317 名
	利用する情報等	診療録等の電子カルテに記載された診療情報
	利用方法	後方視的検討にて統計学的処理・解析を行う
	他機関への提供	なし
研究責任者	秋元悠	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	